

「望ましい基準」を活用してください

日本図書館協会

常務理事・事務局長 酒川 玲子

今年7月18日に「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が文部科学大臣告示になりました。これは図書館法第18条に「文部科学大臣は図書館の健全な発展を図るために、公立図書館の設置及び運営上望ましい基準を定め、これを教育委員会に提示するとともに一般公衆に対して示すものとする」とあるのを受けて告示されたものです。1950年に図書館法が公布されて以来、何回か「望ましい基準案」が作られましたが、法に定めるとおり「大臣告示」になったのは今回がはじめてです。

この「望ましい基準」策定にあたっては生涯学習審議会社会教育分科審議会のもとに設けられた図書館専門委員会で、1998年末以来検討され、私も専門委員の一人として会議に参加しました。

折しも規制緩和、地方分権等が声高に言われているときであり、そうしたなかでの国の「基準」の在り方については、大変難しいものがあり、当初文部科学省は

基準数値はいっさい出さないという姿勢がありました。一方図書館の現場からは、数値を示さない基準はあり得ないという強い意見もあり、論議を重ねた末「参考資料」として人口段階別の数値を掲げることにしました。

図書館サービスについては「各々適切な指標を設定し」その達成の状況を自ら点検評価し、その結果を住民に公表するようにと述べています。またその際、先の図書館法の改正で変わった図書館協議会の協力を得ることも提起しており、図書館運営への住民参加を呼びかけています。

この「望ましい基準」にはまだまだ不十分な点もありますが、それぞれの図書館でどの部分を自分の図書館運営のなかに役立てるか考えていただきたいと思います。図書館協会は現在これの解説手引書を作りつつあり、また数値もあたらしくする予定です。皆さんで活用してください。



2001読書週間(10月27日～11月9日)

標語：夢中！熱中！読書中！

「読書体験記」を募集します

島根県読書推進運動協議会では、読書週間にちなみ「読書体験記」を募集します。読書について日頃感じていること、思っていること、なんでも気軽に綴って応募してください。

- 内 容 ☆本との出会いから感動したこと感じたことなど
☆家庭での読みきかせなどのようす
☆その他、読書や図書館に関することなど
- 枚 数 400字詰め原稿用紙3枚程度
- 応募方法 ☆応募票(県立図書館に用意しています)を記入貼付し、
下記まで郵送または持参してください。
☆島根県読書推進運動協議会
〒690-0873 松江市内中原町52
島根県立図書館内 TEL 0852-22-5729



- メ 切 り 平成13年11月19日(月)
応募作品の中から10編程度を入賞作品とし、図書券を贈呈します。
入賞作品は機関紙『島根読進協』『ふれあい』(平成14年2月発行)に掲載させていただきます。
☆応募票が入手できない場合は、お手持ちの紙に、題名・氏名・性別・年齢・連絡先(児童・生徒が応募される場合は学校名と学年も併せて)を記入し、原稿に貼付してお送りください。

シンポジウム「図書館のあるくらし」

- 日 時：平成13年11月22日(木) 10時～16時
- 会 場：三刀屋町文化体育館「アスパル」
- 午前の部 講演 「(仮)まちづくりと図書館」
講師 小川 俊彦 氏(NPO「図書館の学校」常務理事)
- 午後の部：パネルディスカッション
- 問い合わせ／普及係 Tel 0852-22-5729

図書館改修工事のため、臨時休館します

11月から4ヶ月間程度(予定)

建設後33年経過し老朽化が進んだため、屋根・設備等の改修工事を行うことになりました。

長期にわたり、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。
なお、休館中の業務は工程等わかりしだい、別途お知らせします。

雲藩文庫 一文庫紹介一

松江藩は藩の教育機関として宝暦8(1758)に文明館を、本草学・医育機関として文化3(1806)に存済館を設置しました。また、新しい西洋の医学等を取り入れるため文久3(1863)に文武館を設置し、これを慶応元(1865)に修道館と改称、充実に努めました。

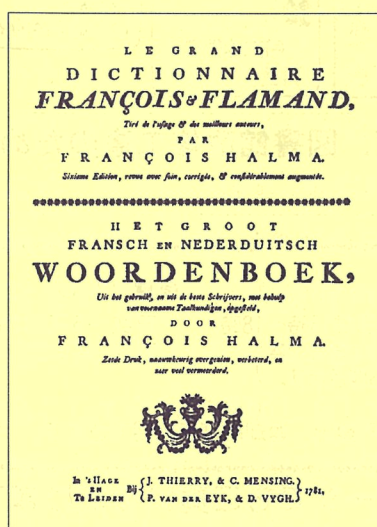
一方、9代藩主斉貴 なりたけ(松平不昧公の孫)はハイカラ趣味の殿様で、時計や写真機、洋学書等を収集し、藩士に蘭学を奨励、西洋の新しい文化を積極的に取り入れました。



松平斉貴 肖像 文化12年~文久3年
(1815) (1863)



ハルマの仏蘭辞典
ハルマの蘭仏辞典



ハルマの仏蘭辞典
標題紙

藩士の教育に
使用されたと思
われる資料や齊

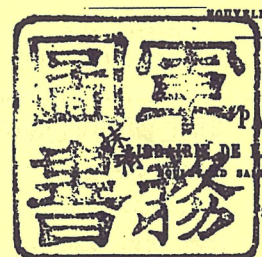
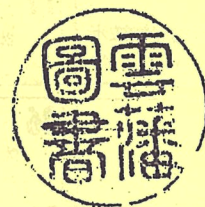
貴収集の蘭語辞典、医書、兵術書等には「雲藩図書」「修道館蔵」「軍務図書」等の蔵書印が押されていて、現在その一部と思われる269冊が県立図書館に残っています。当館では、これらを「雲藩文庫」と名付けて保存しています。

これらの印を持つ資料は松江赤十字病院、島根大学にも残っていました。維新後、松江書籍縦覧所や、医学校、師範学校等を経て各施設に残ったものと思われますがどのようにして引き継がれてきたのか詳細は不明です。

今年7月、同じ松江藩蔵の資料として松江赤十字病院で保存されていた古医書資料群が当館に寄託されました。激動の百数十年余を経て、また同じ書庫に収納されることは歴史の不思議を感じさせます。

資料の中で最も注目されるものはフランソワ・ハルマの「蘭仏・仏蘭辞典」2冊(1781年ヘーグ刊)で稲村三伯の「ハルマ和解」の底本とされる貴重なものです。

他に「和蘭字彙」(和本)「ウェイランド語学辞書」(アムステルダム刊)「ボンホフ新蘭英辞書」(ニフメーヘン刊)「万国史」(パリ刊)「簡約世界地理」(パリ刊)「アメリカ小史」(ニューヨーク刊)等があります。



10月 行事予定

	1 月 休館日	2 火	3 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	4 木	5 金	6 土 古文書を読む会 (近世) 14:00~16:00
7 日	8 体育の日 休館日	9 成人読書会 13:00~15:00	10 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	11 万葉集を読む会 14:00~16:00	12	13 おはなし会 13:30~14:30
14 しまね文学散歩 10:00~12:00	15 休館日	16	17 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	18	19 出雲国風土記 を読む会 13:30~15:00	20 古文書を読む会 (中世) 13:30~15:00
21	22 休館日	23	24 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	25	26	27 子ども おたのしみ会 10:00~11:30
28	29 休館日	30	31 月末休館日	 		

館内展示：世界の料理

11月



			1 木	2 金	3 土 文化の日 休館日
4 日	5 月 休館日	6 火	7 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	8 万葉集を読む会 14:00~16:00	9 出雲国風土記 を読む会 13:30~15:00
11	12 休館日	13 成人読書会 13:00~15:00	14 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	15	16
18 しまね文学散歩 10:00~12:00	19 休館日	20	21 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	22	23 勤労感謝の日 休館日
25	26 休館日	27	28 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	29	30 月末休館日
					24 子ども おたのしみ会 10:00~11:30 古文書を読む会 (中世) 13:30~15:00

館内展示：遺言と弔辞

※各種講座は講師の方の都合により
変更する場合があります。

11月から4ヶ月間程度、図書館改修工事のため
臨時休館の予定です。

利用案内

●休館日

毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日（月末が日曜日にあたるとき
はその前日）
年末年始 12月28日~1月4日
図書整理休館（年2回、それぞれ10日間）

●開館時間 9時~18時

ただし、こども室は火曜日~土曜日は13時~18時
（第2・第4土曜日・日曜日および小・中学校の春）
・夏・冬休み期間中は午前9時から開きます。）

●貸出し

冊数…5冊以内
期間…15日

※高齢者、身障者の方は郵送による貸出、返却制度を利用できます。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いものも、新
しいものも)を収集・保存しています。
ご寄贈、情報の提供をお願いします。

※図書館だよりはホームページでもご覧いただけます。

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725
発行日 平成13年9月20日 FAX 0852-22-5728
ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.jp/section/kento>